

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	大垣市立静里小学校		
実 施 期 間	平成25年10月17日(木) ～ 10月23日(水)		
実 施 概 要	10月20日(日)「ふれあい三世代」「ふれあい発表会」 午前 「ふれあい三世代」 ①親子で体験活動(非常食作り わらぞうりづくり 昔の遊び クラフト 他) ②「あいさつ100」運動の実践 ③ 5年の米学習発表 午後 「ふれあい発表会」 ④中学吹奏楽部の演奏 ⑤地域ボランティア感謝の会 ⑥1～4年の学習発表		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保護者	400人	計 550人
	地域関係者	150人	
実 施 状 況	「ふれあい三世代」 ・地域の諸団体が開設する各体験ブースを親子で巡り、共に体験活動を行った。 ・6年生は各ブースの補助員として、地域の方々と共に運営に当たった。 (ブース:草履づくり、竹笛、お手玉、水鉄砲、バルーンアート、みたらしなど) ・児童会あいさつ運動の一環として「あいさつ100」の取組を展開した。 ・5年生が、地域で進めている米学習発表会の成果をプレゼンテーションで紹介した。 ・児童会が「あいさつ」にめあてを決め、「あいさつ100」運動を展開した。 ・開閉会式では、式の進行、めあての確認、活動の振り返りを児童代表が行った。 地域の支援の方々:各自治会長、青少年育成推進委員、児童民生委員、体振の委員、静里消防団、食生活改善委員会、安全協会、老人会、PTA 実行委員等 「ふれあい発表会」 ・登下校の安全確保に協力いただいている、見守りアイ、老人会、交通安全協会の方への感謝の会として開催した。手づくりのお礼のメダルをお渡した。また、1年～4年までの学習の成果を披露し、日ごろの感謝の気持ちを伝えた。 ・先輩から学ぶとして、西部中学校吹奏楽部の演奏の鑑賞も行った。		
成果及び課題	○地域団体や保護者の方など多くの人とふれあいながら、様々な活動ができた。 ・非常食作り体験で、地域防災への意識を高める事ができた。 ・6年生はブースの応援を通じて交流活動ができ、地域の方へ感謝できた。 ・保護者にも「あいさつ100」の取組が理解され、子どもに促す姿が見られた。 ○「感謝の会」「学習発表会」を通して、家庭・地域との距離感が近くなっている。 △地域への関心を生かし、日頃のあいさつの姿に反映するようにつなげたい。		